

# 市町連

## MORIOKA

### 盛岡市町内会連合会広報

No. **117** 令和7年  
11月号

年3回：7月・11月・2月発行

発行・編集

盛岡市町内会連合会

盛岡市若園町2-2

(盛岡市総合福祉センター)

TEL 623-4690

FAX 623-4699

印刷／杜陵高速印刷株式会社

## 盛岡市町内会連合会表彰式 一般表彰37名の方々を表彰

令和7年度盛岡市町内会連合会表彰式が、去る10月15日にサンセール盛岡で行われました。今年度の表彰は、町内会役員として10年以上地域の発展に尽くしてこられた一般表彰者37名です。

小枝指好夫会長が式辞を述べた後、受賞者を代表して後藤百合子さん(加賀野一丁目町内会)に感謝状が授与されました。

次に、内館茂盛岡市長様、櫻裕子盛岡市議会議長様並びに谷藤裕明盛岡市社会福祉協議会会長様から心温まるご祝辞をいただいた後、受賞者を代表して相馬宏さん(北山自治会)から「喜びと感謝の気持ちで胸がいっぱいです。今後もそれぞれの立場で地域や社会に尽くしてまいります」と謝辞を述べました。

### 式 辞

盛岡市町内会連合会 会長 小枝指 好夫



町内会役員としての長年にわたるご功績に心から敬意を表し、深く感謝申し上げます。

当連合会は、昨年60周年の節目の年を迎えましたが、表彰制度創設以来約3千3百人の方々を表彰申し上げてまいりました。

本日表彰を受けられる皆様は、先人の方々とともに当連合会の歴史にその名を刻むこととなりますが、盛岡らしさを未来に引き継いでいくために、さらなるお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

当連合会も地域を支える市民お一人おひとり、そして盛岡市をはじめ関係機関・団体の皆様と連携し、さらに未来志向のまちづくりを推進してまいります。

## 令和7年度 盛岡市町内会連合会表彰式





# 晴れの表彰を 受けられた皆さん



代表受領する後藤百合子さん  
(加賀野一丁目町内会)



代表して謝辞を述べる相馬宏さん  
(北山自治会)

## 【一般表彰】

(敬称略)

相馬 宏	北山自治会	古館 敦子	青山一丁目親和会
相模 盛	みたけ一丁目町内会	佐藤 猛	青山二丁目自治会
菊池 國郎	若園町町内会	岩城 信一	月が丘一丁目町内会
藤澤 秀樹	紅葉が丘町内会	村里 美智子	月が丘三丁目町内会
後藤 百合子	加賀野一丁目町内会	星野 容子	西青山二丁目町内会
渡邊 憲一	鶴子町内会	折本 良勝	みたけ北町内会
古川 智之	下太田自治会	神崎 俊光	みたけ五丁目町内会
小泉 正喜	第13区町内会	杉 潤光男	みたけ東町内会
中村 正	菜園二丁目町内会	齊藤 進	西厨川自治会
土井尻 正通	上堂自治会	齊藤 貞行	中屋敷町町内会
佐々木 博	山岸町内会	工藤 富士夫	平賀振興会
滝口 妙子	下米内町内会	阿部 良	安倍館自治会
鈴木 淳也	大日町内会	大村 ミヨ子	東桜山町内会
吉田 美都子	加賀野四丁目町内会	畑村 政行	駒形自治会
工藤 敬子	高松二丁目町内会	中村 善一	向中野町内会
高橋 英子	上田堤町内会	吉田 博正	中野町内会
菅原 陽子	緑が丘四丁目町内会	武藤 勤	和野町内会
仁佐瀬 牧子	黒石野町内会	八重樫 利雄	中永井自治会
阿部 定良	松園中央町内会		

## 祝 辞



盛岡市長  
内館 茂 様

長年コミュニティ活動の推進に取り組んでこられた皆様のご努力に敬意を表します。

新たに策定した「盛岡市総合計画」では、目指す将来像を“輝きが増し 活力に満ち 夢をかなえるまち盛岡”と定め、市民が誇りを持てるまちづくりに取り組んでまいります。また、次期「地域づくり協働推進計画」では地域活動が持続可能なものとなるよう取組みを強化してまいりますので、ご理解とご協力をお願いします。



盛岡市議会議長  
櫻 裕子 様

率先して町内会活動を推進し、地域の発展に貢献してこられた皆様に深く敬意を表します。

盛岡市が岩手県の政治・経済・文化の中心として着実な発展を続けてこられたのは、市民一人ひとりが快適な生活環境づくりに取り組んできた賜です。地域を取り巻く環境が大きく変化する中、市議会においても「住みよいまち盛岡」の実現のため、今後も力を尽くしてまいりますので、皆様のご支援・ご協力をお願いします。



盛岡市社会福祉協議会会長  
谷藤 裕明 様

長きにわたり地域福祉の向上に貢献いただいたご功績に対し、深く敬意を表します。

本格的な「少子高齢化・人口減少時代」を迎え、また、自然災害も頻発し、世代を超えた人と人とのつながりや地域コミュニティの大切さが見直されています。

社会福祉協議会といたしましても、第二期地域福祉活動計画に掲げる「人と人とがつながり 共に支え合うまちづくり」の実現のため地域福祉の推進に取り組めます。



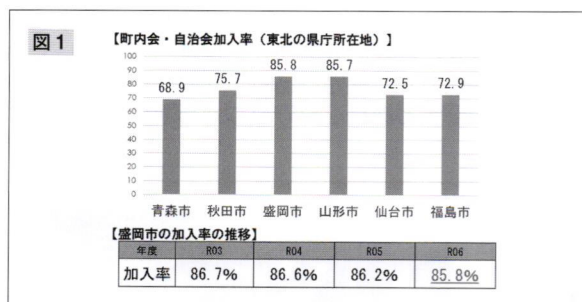
## 「第2次盛岡市地域づくり協働推進計画(令和8~12年度)」策定へ

盛岡市では、「第2次盛岡市地域づくり協働推進計画」の策定に取り組んでいます。この計画は、“盛岡が盛岡らしく在り続ける”ことを目指す「盛岡市市民協働推進指針」に基づき、市民協働のまちづくりを推進することを目的としています。

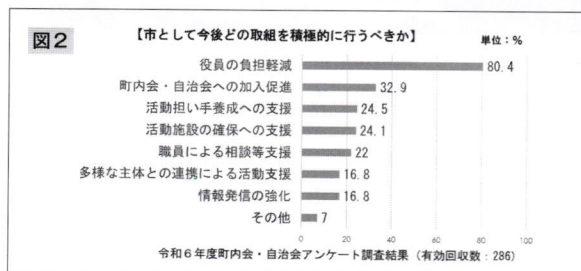
市民が積極的にまちづくりに参画できるよう多くの市民の声を反映させた内容となっていますが、今後さらに調整を重ね、市議会への説明などを経て、来年3月に策定する予定です。

### \* 現状と課題

盛岡市における町内会・自治会の加入率は、令和6年度末時点で85.8%と全国平均(71.7%)を大きく上回り、東北6県の県庁所在都市の中でも最も高い水準となっています(図1)。ただし、加入率は少しずつ減少傾向にあり、担い手不足や役員の高齢化が進む中で継続性が課題となっています。



令和6年度に実施した「町内会・自治会アンケート」では、「市に期待する取組」として最も多かった回答は「役員の負担軽減」(80.4%)、次いで「町内会・自治会への加入促進」(32.9%)、「活動担い手養成への支援」(24.5%)が挙げられました(図2)。これらは以前から指摘されてきた課題であり、相互に密接に関連しています。



また、同時期に盛岡市が実施した「市民アンケート」では、地域活動に参加していない理由として「忙しくて時間に余裕がない」「活動内容を知らない」などが挙げられており、町内会・自治会等の必要性や活動内容の周知による理解促進、参加のきっかけづくりが重要です。特に、若い世代や働く世代が地域活動に参加しやすい環境づくりを進めていく必要があります。

### \* 計画の基本方針と取組

#### 【基本方針①】制度の充実と取組の強化

地域活動が持続的に行われ、組織の活性化が図られるよ

う、町内会・自治会、コミュニティ推進地区組織や地域づくり組織に対する補助制度等の充実を図るとともに、町内会・自治会への加入促進や役員の負担軽減のための取組を行います。

◎アパート入居者や転入者に対する加入促進、町内会・自治会基礎講座の開催、奨励金・補助金の支給、コミュニティリーダー研修会の実施 など

#### 【基本方針②】拠点機能等の充実

地域住民の交流の場として、地区活動センターなどの活動拠点の維持管理を行います。また、市民協働推進センターの機能を強化し、地域の困りごとの解決や、団体・事業運営の円滑化を支援します。

◎自治公民館整備(空き家利用を含む)事業補助 など

#### 【基本方針③】職員の意識改革と能力開発

市職員が地域の一員としての自覚と責任を持ち、地域づくりや市民協働に積極的に関わられるよう、意識啓発や能力開発を進めます。

◎地域担当職員制度の実施及び専任職員の配置、職員向け研修の実施 など

#### 【基本方針④】市民意識の醸成

多様な主体による地域活動を促進するため、企業や公的団体に対し、地域活動参加に向けた働きかけを行います。また、地域活動の事例や地域の情報を広報誌やホームページなどで積極的に発信します。

◎広報や情報紙「つながる“わ”」による情報発信 など

### \* 重点的な取組

- ア 市から町内会・自治会に依頼している業務の縮減
- イ 専門的な知見を持つNPOなどの活用
- ウ 町内会等が連携できる交流の場などの提供
- エ 公益的事業を提案する市民団体等への補助の実施
- オ 市職員が地域活動に参加しやすい職場環境づくり
- カ 企業等の地域活動への参加を促進する情報の発信
- キ 市が効果的に情報発信できるウェブサイトの整備

#### <盛岡市から>

盛岡のまちづくりは、町内会・自治会をはじめ多くの市民の手で進められていますが、市民協働による地域づくりの仕組みは時代とともに変わっていく必要があります。多くの市民にこの計画の取組に関心を持っていただければ幸いです。共に未来の盛岡を創っていきましょう。

※この記事は、盛岡市への取材に基づき当連合会広報情報部会でまとめたものです。

## 山形市自治推進委員長連絡協議会一行が来盛

去る10月28日、山形市自治推進委員長連絡協議会宮館照彦会長以下24名の皆さんが当市を訪れました。当連合会からは小枝指会長以下役員9名が出席し、両市の現状や課題の解決策について、情報交換を行いました。

山形市は盛岡市と並んで町内会加入率が高い自治体ですが、担い手不足の悩みは共通しており、時代の変化に対応しながら、自治会・町内会のあり方を見直していく必要があることを確認する貴重な機会となりました。



## 子どもたちの安全と成長を見守り続ける

みたけ中央町内会(みたけ地区)

「みたけ」は、一丁目から六丁目までありますが、町内会は「一丁目」「三丁目」「五丁目」「六丁目」「東」「北」「中央」と7つあります。そして、この7町内会で「みたけ地区活動福祉推進会」を構成しています。当町内会は「みたけ中央町内会」という名称の通り、みたけのほぼ中央に位置しており、400世帯弱の町内会です。三世代交流や防犯・防災等の講演会など主だった行事は福祉推進会を中心に行っ



子ども会と協力して取り組む「スクールガード」

ておりますが、当町内会の独自事業として、敬老会、新年会、年3回の町内一斉清掃、スクールガードなどを行っています。今年も、昨年リニューアルオープンした「みたけ地区活動センター」で敬老会を行い、参加者は18名と少なかったのですが、お食事とカラオケで盛り上がりました。

また、町内会として力を入れて取り組んでいるのが「スクールガード」です。以前は近所の方がボランティアで一人で立って来ていましたが、全国的に子どもたちが交通事故に巻き込まれる事件が多発したことを契機に、2019年4月から2つの子ども会と町内会が協力して取り組んでいます。3つの組織で期間を区切って分担し、登校日の朝は基本的に3人体制で交差点に立っています。一人当たりの出勤回数を減らすために協力者を増やすことが必要ですが、保護者も減少しており難しいのが現状です。課題はありますが、地域の宝である子どもたちの安全と成長を見守りながら続けていければと思います。(神部 伸也 記)

市町連広報

あのまち  
このまち

令和7年11月号  
No.117

## ～「新米」町内会長、始動～

呉服町親栄会(杜陵地区)

当町内会は、旧町名の呉服町にあたる区域(肴町3番と4番の一部)で運営されています。中津川の清流と盛岡城跡公園を望み、街中ながら自然と歴史の息吹が感じられる素晴らしい環境にあると自負しております。

杜陵地区最大のイベント「合同スポーツ大会」も9月28日に成功裡に終了。企画・運営にあたられた青年部や子供会の献身的なご尽力に感謝しているところです。

本年4月就任の「新米」町内会長ではありますが、この半年間を振り返りながら、活動の一端を紹介させていただきます。今後も、杜陵地区の先輩会長や町内会役員の皆様と連携しながら、安全で過ごしやすい街づくりに少しでも貢献していきたいと思ひます。

### ●7月26日「納涼祭」開催

生ビールと美味しいお料理をいただきながら、「環境クイズ」に挑戦。新たな気付きにつながったようです。

### ●10月3日「緊急用土のうステーション」設置

マンション地下駐車場等への洪水被害が懸念される中、



緊急用土のうステーション

「きれいなまち推進員」からの提案があり、盛岡市上下水道局への申請を経て、設置に至りました。10kgの「土のう」100個が収納されており、町内会防災活動の一環として、適切に管理・活用していきます。

### ●10月4日「地域清掃活動」実施

盛岡市の「清掃週間」に合わせて活動しており、これから継続していきたいと思ひます。

(杉沢 正彦 記)

## 三世代まつりで地域に活気

下川原町内会(太田地区)

下川原町内会は、世帯数約200世帯のうち約半数はアパートや貸家で、最近新しく町内の仲間に入られた方も多くなってきたことはうれしいことです。そこで町内会としても子育てしやすい、高齢者になっても住みよい町内会になるよう顔の見える、見せる、安心なまちづくりのため、皆さんが参加できる町内会行事として「三世代交流まつり」を昨年から始めました。

今年も9月28日(日)、公民館や向いの駐車場を会場に開催しました。当日は天気も良く、70名以上と昨年よりも多くの参加者がありました。

早朝から本番に向けて町内会と子ども会の父母が中心になってテント張りや公民館ではカレーライスづくりに力を合わせて行いました。開会式の後テントの中では、釣りから始まり輪投げ、ポッチャ、そして大くじ引きと年代に関係なく時間のたつのも忘れて笑顔いっぱい、大いに楽しみました。



特に昨年も好評だった釣りでは、子供用のビニール製のプールの中に入れた景品めがけて竿を垂らし、狙っているものを何とか釣ろうと子供も大人も悪戦苦闘しながらも釣り上げた時には周りから大きな歓声が上がりました。

カレーライスのお代わりも多くすぐに完食。最後は笑顔の集合写真を撮りました。

年に一度のお祭りでしたが、昨年に続きみなさん楽しいひと時を過ごしたと思います。来年以降も町内会の皆さんが楽しめる行事を開催していきたいと考えています。町内会の皆さんありがとうございました。

(黒澤 誠 記)